

パラオへの水産振興官民調査団への募集について

本会では、本年度水産庁から受託しています地域漁業課題抽出事業にて、パラオ共和国における水産（加工・流通を含む）振興支援への課題の特定及び方向性の検討を目的として、調査団を派遣する予定です。この調査団は、水産庁、本会他で構成し、ODA 案件の検討に加え民間企業からの投資の可能性も調査することとしております。そこで、下記の内容で本調査団に民間企業からの参加を募集します。

パラオ訪問中、水産業の実情調査、政府関係者や飲食業関係者等の民間事業者等との意見交換を行う予定です。当国における最新の水産業の情報収集や企業化に向けた現地パートナー発掘を行う絶好の機会ですので、是非ご参加をご検討下さい。

なお、予算には限りがあるため、参加希望多数の場合は審査等を行い全てのご希望に対応できかねることをあらかじめご了承下さい。

記

日 程：12月1日（日）～12月7日（土）

調 査 先 国：パラオ共和国

内 容：水産関連施設及び企業視察、政府関係者との意見交換

募 集 対 象：水産関連分野（加工、流通及び観賞魚を含む）におけるパラオでのビジネスを自社で検討中又は関心をお持ちの日本企業及び団体

申し込み期限：11月5日（火）

費 用：航空賃、宿泊費、食事代、海外旅行保険等の個人の旅行に係る経費は各自ご負担。視察先や意見交換会会場への集団移動にかかる費用は本会が負担。

申し込み方法：申し込み様式（別紙）に必要事項を記入し、メールで送付ください。

ご参加の可否：11月8日（金）にメールで通知いたします。

お問い合わせ先：マリノフォーラム21 担当：嵯峨篤司（さが・あつし）

電話：03-6280-2793

電子メールアドレス：saga@mf21.or.jp

以上